**平成29年度地域福祉フォーラム　開催要綱**

**「生活困窮者自立支援を通じた地域づくり」**

**～****孤立と困窮を生まない地域づくりについて考える～**

１　趣旨

　平成２７年４月に生活困窮者自立支援法が施行され，複合的な課題を抱える生活困窮者に対して包括的な支援を行なう制度が開始から３年を迎えます。この制度によって県内各地域に自立相談支援窓口が設置され，生活困窮者の課題解決と自立に向けた取組みが行なわれています。この制度は，個人の自立のみではなく，生活困窮者の居場所づくりやつながりの形成，社会資源の創出等「地域づくり」も目指しており，地域住民の抱える課題を「我が事」として受け止め，複数の機関が連携して「丸ごと」受け止められる地域をつくることだとも言えます。

　本フォーラムは，生活困窮者自立支援のあり方等に関して論点を整理し検討されている時期にあたり，改めて生活困窮者の実像を確認するとともに，支援を通じたネットワーク構築や地域づくりを学ぶことを目的に開催します。

２　主催　社会福祉法人　宮城県社会福祉協議会

３　日時　平成３０年３月６日（火）　１０：００～１６：００

４　会場　TKPガーデンシティ仙台勾当台　ホール１ (仙台市青葉区国分町3-6-1)

　　　　　　　　 ※会場に無料駐車場はございません。

公共交通機関又は近隣の有料駐車場のご利用をお願いいたします。

５　参加対象

（１）市区町村社協の役員・職員（生活支援相談員，生活支援CO，介護保険事業等の職員も含む）

（２）市区町村の自治会や行政区の関係者

（３）福祉推進員，民生委員児童委員など地域福祉活動に係る方

（４）行政機関の関係者

（５）社会福祉施設，NPOなど福祉関係者，その他関心のある方

６　定員　１５０名

７　参加費　無料　　※昼食は別途斡旋いたします。

８　申込み方法

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ，本会あてファックスにてお申込みください。(添書不要)

９　申込締切　平成３０年２月２７日（火）

１０　プログラム

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　　　容 |
| 9:30 | 受　　付 |  |
| 10:00 | 開　　会 | あいさつ，オリエンテーション |
| 10:15 | 基調講演 | 「孤立と困窮を生まない地域づくり」ルーテル学院大学大学院　研究科長・学事顧問・教授 市川　一宏　氏

|  |
| --- |
| 地域住民が抱える多様で複雑な生活課題を我が事として捉え，お互いに支え合いながら馴染の人間関係の中での生活が可能となる「地域づくり」について確認いたします。 |

 |
| 11:45 | 昼食休憩 |  |
| 12:45 | 実践報告 | 「未来を見据えた『藤里方式』の地域福祉実践」秋田県 藤里町社会福祉協議会　　会長　菊池　まゆみ　氏地域の課題を住民の気づきや共感につなげ，課題解決のための活動を生み出すだけでなく，当事者の困りごとを真ん中においた福祉コミュニティ形成に取り組む，藤里町での地域福祉実践について伺います。 |
| 14:15 | 休　　憩 |  |
| 14:30 | シンポジウム | テーマ「制度の狭間にある問題を地域で解決するために」制度が不十分であるために地域の暮らしの場に出てくる諸問題について，解決に向け，住民・他機関と協働して対応している地域福祉実践についてご報告頂きます。＜シンポジスト＞* 富谷市自立相談支援センター

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　佐藤　圭司　氏* 大郷町社会福祉協議会

　　　　　　　　　　　　　　 　 　大塚　潮 氏＜コメンテーター＞　　　　　　　　秋田県　藤里町社会福祉協議会　　会長　菊池　まゆみ　氏＜コーディネーター＞　ルーテル学院大学大学院　研究科長・学事顧問・教授 市川　一宏　氏 |
| 16:00 | 閉　　　会 |  |

１１　昼食について

（１）昼食（弁当1,000円，お茶付き）を希望される方は，参加申込書に記載して下さい。昼食代は当日支払いとなります。釣り銭がないよう御協力願います。

（２）領収書については，参加申込書に記載された氏名ごとの発行となります。

（３）２月２７日以降変更できませんので注意願います。また，２月２７日以降のキャンセルについては，料金を負担していただきますので，御了解願います。

１２　お問合わせ・お申込みについて

　　　　宮城県社会福祉協議会　地域福祉課　（担当者）三浦，東野，熊谷

　　　　〒980-0011　仙台市青葉区上杉１－２－３（宮城県自治会館）

　　　　TEL　022-266-3950　　FAX　022-266-3953　　Ｅメール　g041@miyagi-sfk.net（三浦）